

[問6](1)【基本方針1】中心市街地の活性化に効果的な整備	
イ 妥当ではない(選択理由) (全体)	
1	具体的な案が無いのでわからないが、駐車場の問題もあるので税金で箱物を建てても将来的にどうでしょうか？
2	建物、大型施設はもう満杯、おなかいっぱい
3	居住よりも利用や活用を主とする施設の整備を
4	中心市街地(商店街)に公費をこれ以上支出する必要性を感じない
5	活性化のために家族連れで楽しめる施設があれば商店街の活性にもつながるのでは。
6	税金の無駄使いである。
7	人は流動的に住み移る為永く活用でき環境の変化により変えられるものを選ぶべき中心街が便利な訳ではない
8	整備にかかる予算が多くなりそうで不安
9	居住人口の増加には無理と思います
10	中心市街地の活性化のための「居住」活用は効果は薄い。集客力のある施設にするべきと思います。
11	100年先の事を考えて緑の多い街、高知でありたい
12	人々が憩える公園、食べ物を持ち込み家族、観光客もくつろげる場所として整備
13	居住人口の増加によって中心市街地は活性化しましたか？ピュエル帯屋町や帯屋町チェントロなどマンション、テナント併設の施設が完成しています。それによる活性化の効果に対する検証結果が見当たりませんが、ただ人が住めば良いわけではないでしょう。
14	あくまで中心市街地なので観光と高知らしい「酒文化」の為の施設を考えてみては。
15	駐車場が少ない。あっても駐車場代が高すぎる。
16	中心市街地(アーケード)はすでに若者の集う空間となっている。若者にとって必要な店舗が増え、 unnecessaryな店舗は消えている。行政が介入して自然な流れをゆがめてはいけない。
17	中心市街地の活性化に異議はないが、当該敷地に「施設を整備する」ことに反対(を求める)
18	広場機能が良い為
19	公共性の高い広場と方針が一致していない
20	この場所にはそれよりも今後の防災で役立つ整備をすべき
21	居住人口を増すとあるのは一極集中になり各郡部の衰退に拍車がかかる
22	中心地周辺に広場があり公園もあるこれ以上いらぬ。
23	採算性の観点から
24	居住させる必要なし、他にマンション用地あり
25	公共的なオアシスとして活用すべし
26	生産性に欠ける
27	民間のマンションが街なかに多く建設されており、この場所でする必要があるとは思わない。
28	居住性はマンションにつながる、これは反対、歩行者通行量もマンションにつながる、これは反対
29	方針の中心市街地の活性化は妥当と考えるが、目標である街なかの暮らし方は西敷地であることに疑問を感じる
30	建物は不用
31	役所の感覚ではいいものではない。
32	高知市の活性化に必要な整備であって中心市街地にこだわる必要は無い
33	防災の観点からも広場としての活用を考えるべき。
34	何を造っても長期的に活性化つながることはないと思います。
35	金を投資せずシンプルな広場
36	休憩ができる場所としてはベンチなどで十分だと思う。
37	活性化に効果的な整備がどんな物かわからないが、わざわざ行く魅力がるのか？
38	中心市街地の活性化ばかりうたっては政治的な臭いがプンプン。

[問6](1)【基本方針1】中心市街地の活性化に効果的な整備	
イ 妥当ではない(選択理由) (全体)	
39	アーケード内の中心部分で今までどおりやれば良い
40	現状以上に居住地を作る必要性が見出せない。
41	近年中心市街地はマンションが多数建って居住人口は増加しているのでは(予定も何棟かある)
42	中心市街地への居住では、広く市民に利するものではないと思うので。
43	「新しい街なかの暮らし方を実感できる」ことが居住人口の増加に必ずしも直結しないと考えます。よって、方向性を変更するべきです。そもそも中心市街地はそこに「暮らす(住宅)」人たちだけのものではないからで、そこで「すこす」人たちのものであると認識すべきでしょう。
44	西敷地のみで中心地の活性化が出来るとは到底思わない。
45	あまりにも中心に集中するのではないか
46	東西に位置する文化施設により一定の成果が出ているのではないのでしょうか。さらに同様の施設を建てる必要がないと考えます。
47	特に地域の居住人口の増加を計る必要はない(自然に任す)
48	「居住人口」にこだわっているようだが、人口は増えなくてもよい。「街なかの回遊性」を向上させる人工物に占領されない自然なフリースペースこそ必要。
49	街なかに居住人口を増やす必要がないと思う。
50	現在、中心街周辺にたくさん的高層マンションが建設している折、高知市のシンボルである追手前高校の時計台が目立たなくなるので、高いビルなどは必要なしと思います。
51	中心市街地の活性化でなくて、高知市の位置付けからの整備が良い。
52	中心市街地の「住居人口」増加は、閉鎖的施設の増加になる為、活性化に効果的な整備にはならず。増加している市街地マンションの延長になってしまう。
53	現実的ではない居住人口。通行量がそんなに増えるとは思えない。
54	市民の為の整備
55	高度利用のみが政策ではない。市民の財産であることを大事にすべし。
56	将来必ず起こるであろう南海トラフに向けたものがいいかなと思います
57	「新しい街なかの暮らし方を実感できる基盤を充実させる」は、居住することとなる市民にしか恩恵がないように思えるため。
58	マンションなどは断固反対
59	せっかく図書館やその他施設が出来たので、帯屋町も活性してきたのに、そこに住居という特定された人口の使用ではもったいない。
60	県人口は高知市周辺に集中しようとしています。生活環境整備については中心部よりも郊外を優先していただきたい。
61	観光客も大事であるが、その前に地元の皆が満足する町作りが先決では？
62	中心市街地自体の居住人口がそんなに低いとは思わないから。街中の回遊性を向上させる整備の取り組みは賛成です。
63	既に日曜市や帯屋町等で通行人がいる中それ以上の混雑があってもいいのか。
64	安全性や地域性がどうなるのか、少し不安を感じる。
65	住居人数が増えれば、街に来る人が増えると思っている自体甘い考えではないのか？
66	居住人口=活性化ではない。イオンに人が住んでいますか？
67	居住人口の増加に効果的ということは結局はマンション建設に結びつくのではないか。